

報告書抄録

ふりがな	ならやまはっくつちようさほうこくいち							
書名	奈良山発掘調査報告 I							
副書名	石のカラト古墳・音乗谷古墳の調査							
巻次								
シリーズ名	奈良文化財研究所学報							
シリーズ番号	第72冊							
編著者名	高橋克壽・村上隆・佐藤昌憲・佐々木良子							
編集機関	独立行政法人文化財研究所奈良文化財研究所							
所在地	〒630-8755 奈良県奈良市二条町2丁目9-1 TEL 0742-34-3931							
発行年月日	西暦 2005年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 。 。 〃	東緯 。 。 〃	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
いしのからとこふん 石のカラト古墳	ならけんならしじんごう 奈良県奈良市神功1丁目 きょうとふそうらくくみぎつちようかだん 京都府相楽郡木津町兜台2丁目	29201 26362		34° 43' 14"	135° 46' 53"	1979.1.9~3.29	313㎡	平城ニュー タウン予定 地の開発に 伴う調査
おんじよかやまこふん 音乗谷古墳	そうらくたい 木津町相楽台7丁目	26362		34° 43' 13"	135° 48' 08"	1972.10.12~12.27	125㎡	
ならやまだい15ごうちてんこふん 奈良山第15号地点古墳	さきよう 奈良市左京5丁目	29201		34° 42' 51"	135° 48' 53"	1972.9.25~9.27	60㎡	
ならやまだい13ごうちてんこふん 奈良山第13号地点古墳	奈良市左京4丁目	29201		34° 42' 55"	135° 48' 43"	1972.9.26~9.29 1979.1.13~1.26	125㎡ 200㎡	
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
石のカラト古墳	古墳	飛鳥~奈良時代	石槨、墓道、墳丘、外周 平坦面、暗渠など。	大刀装具、金製玉、銀製玉、 琥珀玉、金箔、漆片、土師 器、須恵器。		凝灰岩切石で作られた横口 式石槨を有する上円下方墳。 著名な高松塚、キトラ古墳 と似る。		
音乗谷古墳	古墳	古墳時代	石室、排水溝、墳丘、掘 割り、長方形土坑など。	円筒埴輪、形象埴輪、須恵 器、鉄鏃、工具、馬具、管 玉。		全長22mの6世紀前半に築 かれた前方後円墳。前方部 から転落した形象埴輪が豊 富。		
奈良山第15号地点古墳	古墳	古墳時代	古墳時代	須恵器、埴輪、鉄斧、鉄釘。		5世紀後葉の小円墳。		
奈良山第13号地点古墳	古墳	古墳時代	古墳時代	円筒埴輪、形象埴輪。		墳丘の痕跡なし。埴輪は5 世紀末のもの。		